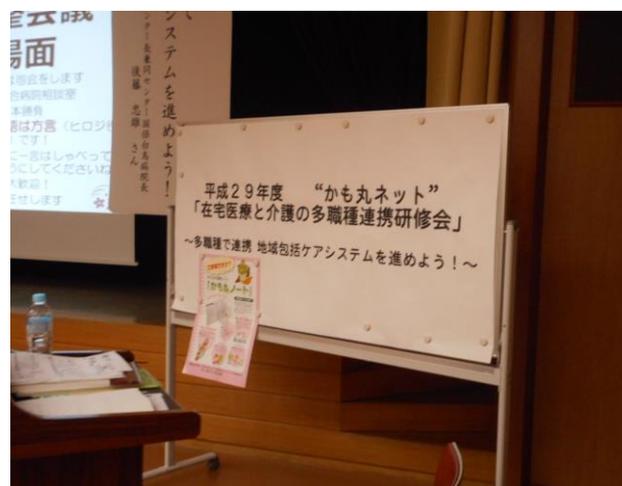


平成 29 年度 加茂地域在宅医療提供体制推進事業

「在宅医療と介護の多職種連携研修会」報告書

1. 目的 在宅医療を進めていく上で、何より必要なのは「連携」であり、医療・介護に限らない生活全般を基盤とした連携が必要である。研修会を通して多職種の顔の見える関係をさらに深め、医療と介護の連携をすすめる。
2. 日時 平成 30 年 2 月 21 日（水）13：30 ～ 15：30
3. 会場 美濃加茂市生涯学習センター 2 階 201 集会室
4. テーマ 「多職種で連携 地域包括ケアシステムを進めよう！」
5. 研修内容 講演「多職種が連携して地域包括ケアシステムを進めよう！」
講師 県北西部地域医療センター長兼同センター国保白鳥病院
病院長 後藤 忠雄 先生
6. 対象 加茂地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、医療相談員、ケアマネジャー、管理栄養士、医療・介護・保健福祉関係者 等
7. 参加人数 101 人
8. 結果 参加者は、後藤先生の講話から、研修のテーマである「地域包括ケアシステムとは？」を考えながら、模擬事例を使用してロールプレイングを実施し、多職種連携の重要性を体験した。加茂地域の医療と介護の多職種が連携を深める研修会となった。





退院前の調整会議の場面

- MSW役は包含をします
- 場所は総合病院相談室
- 20分間1本勝負
- 使用言語は方言（ヒロシ役の本拠地）です！
- みなさんに一言はしゃべってもらうようにしてくださいね
- アドリアス歓迎！
- 結論はお任せします

多職種が連携して
地域包括ケアシステムを進めよう！
講師 株式会社医療センター 支店長 佐藤 忠雄 さん

平成29
「在宅医療」
～多職種で連携～